

平成２２年度事業報告

(平成２２年４月１日～平成２３年３月３１日)

平成２１年７月３１日に県下初の「公益社団法人」として発足後、初めての年間を通しての、事業年度を終了した。

「緑の募金」運動については例年どおりの活動を展開し、公益目的事業については、平成２１年度からの公益社団法人化により８つに分類して実施した。

第１ 緑の募金

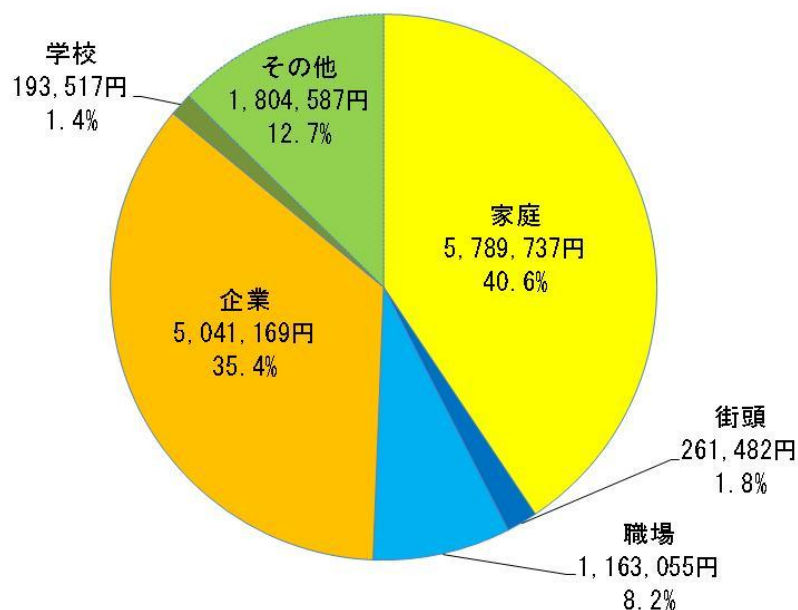
１ 緑の募金実績（平成２２年１月１日～平成２２年１２月３１日）

募金実績は昨年度に比べて減少している。主な要因は、２１年は高知銀行から多額の企業募金を頂いたが２２年は当該募金がなかったことによる。募金を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いている。不況の影響と当会及び「緑の募金」の知名度が未だ低いことが原因として考えられる。

		１４，２５３，５４７円	(対前年度比 ７９．４％)
内 訳	家庭募金	５，７８９，７３７円	(対前年度比 １０１．１％)
	街頭募金	２６１，４８２円	(対前年度比 ８５．９％)
	職場募金	１，１６３，０５５円	(対前年度比 ８６．６％)
	企業募金	５，０４１，１６９円	(対前年度比 ６０．８％)
	学校募金	１９３，５１７円	(対前年度比 １６１．８％)
	その他	１，８０４，５８７円	(対前年度比 ８３．４％)

平成２２年 緑の募金種別内訳 募金総額 １４，２５３，５４７円

(平成２２年１月１日～平成２２年１２月３１日)



2 緑の募金による寄附金の使途

(単位：円)

事業区分	県区域内	県区域外	合計	備考
1 森林の整備	1,447,023	0	1,447,023	
2 緑化の推進	2,490,158	0	2,490,158	
3 国際協力	0	0	0	
4 直営事業費	3,784,846	0	3,784,846	
5 募金活動推進費	3,962,835	0	3,962,835	
6 推進事務費	2,138,000	0	2,138,000	
7 交付金(国土緑化推進機構)	766,000	0	766,000	
合計	14,588,862	0	14,588,862	

(注) 前年度繰越金 5,008,302 円を含み、翌年度繰越金 6,807,499 円を除く。

3 森林整備等のために交付した寄附金の交付先等（法第6条第2号の交付金）

(単位：円)

事業主体	交付額	備考
汗見川の自然を守る会	450,000	
横倉山自然の森博物館友の会	102,000	
高知津野町会	320,000	
特定非営利活動法人いきいきみはら会	48,000	
むろと 2000 本桜の会	200,000	
高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	400,000	
三嶺の森をまもるみんなの会	452,000	
高知県林業改良普及協会	94,000	
NPO 法人 土佐の森・救援隊	133,000	
嶺北緑と水の会	400,000	
高知県緑サポーター会	355,000	
土佐清水ライオンズクラブ	150,000	
脇地常会	317,000	
高ノ森の宝の山を守る会	157,000	
	3,578,000	

平成22年緑の募金集計表(平成22年1月～12月)

市町村募金

市町村名	家庭	街頭	職場	企業	学校	その他	合計
東洋町	0	0	20,788	0	0	0	20,788
室戸市	0	0	63,539	42,000	4,113	0	109,652
奈半利町	0	0	1,851	15,000	0	0	16,851
田野町	2,000	0	0	25,000	0	0	27,000
安田町	0	0	10,000	8,000	0	0	18,000
北川村	0	0	18,500	0	0	0	18,500
馬路村	0	0	7,715	31,692	3,863	712	43,982
安芸市	5,000	0	16,581	80,165	0	5,000	106,746
芸西村	103,084	0	0	0	0	626	103,710
香南市	0	0	117,100	83,849	8,715	7,640	217,304
香美市	1,707,460	2,036	35,959	121,272	186	17,346	1,884,259
高知市	36,500	0	226,590	607,156	127,913	67,370	1,065,529
南国市	0	0	90,076	39,881	11,340	0	141,297
大豊町	0	0	0	20,000	0	2,386	22,386
本山町	381,400	0	751	21,000	0	501	403,652
土佐町	212,255	0	3,000	43,469	0	0	258,724
大川村	46,200	0	2,629	0	0	0	48,829
土佐市	0	14,603	4,032	13,000	0	0	31,635
いの町	0	0	30,725	213,862	4,102	12,200	260,889
仁淀川町	0	0	2,796	276,000	2,314	5,000	286,110
佐川町	1,124,823	0	29,632	30,000	1,415	5,000	1,190,870
越知町	704,834	0	0	55,621	0	0	760,455
日高村	100,000	0	0	25,000	0	0	125,000
須崎市	0	0	75,747	185,000	25,267	1,631	287,645
中土佐町	409,545	0	0	27,028	0	0	436,573
四万十町	567,309	0	3,202	81,330	0	0	651,841
津野町	210,100	3,280	597	92,000	0	0	305,977
檜原町	164,200	0	11,273	145,000	0	6,278	326,751
黒潮町	0	0	1,680	34,207	0	0	35,887
大月町	0	0	15,687	10,000	689	0	26,376
三原村	0	0	12,260	20,000	0	0	32,260
四万十市	15,027	0	36,253	141,735	3,600	8,801	205,416
宿毛市	0	0	0	10,000	0	0	10,000
土佐清水市	0	0	60,197	82,389	0	0	142,586
合計	5,789,737	19,919	899,160	2,580,656	193,517	140,491	9,623,480

本部募金

	家庭	街頭	職場	企業	学校	その他	合計
本部	0	241,563	263,895	2,460,513	0	1,664,096	4,630,067

	家庭	街頭	職場	企業	学校	その他	合計
合計	5,789,737	261,482	1,163,055	5,041,169	193,517	1,804,587	14,253,547

昨年総計	5,729,140	304,399	1,343,785	8,289,534	119,606	2,163,992	17,950,456
------	-----------	---------	-----------	-----------	---------	-----------	------------

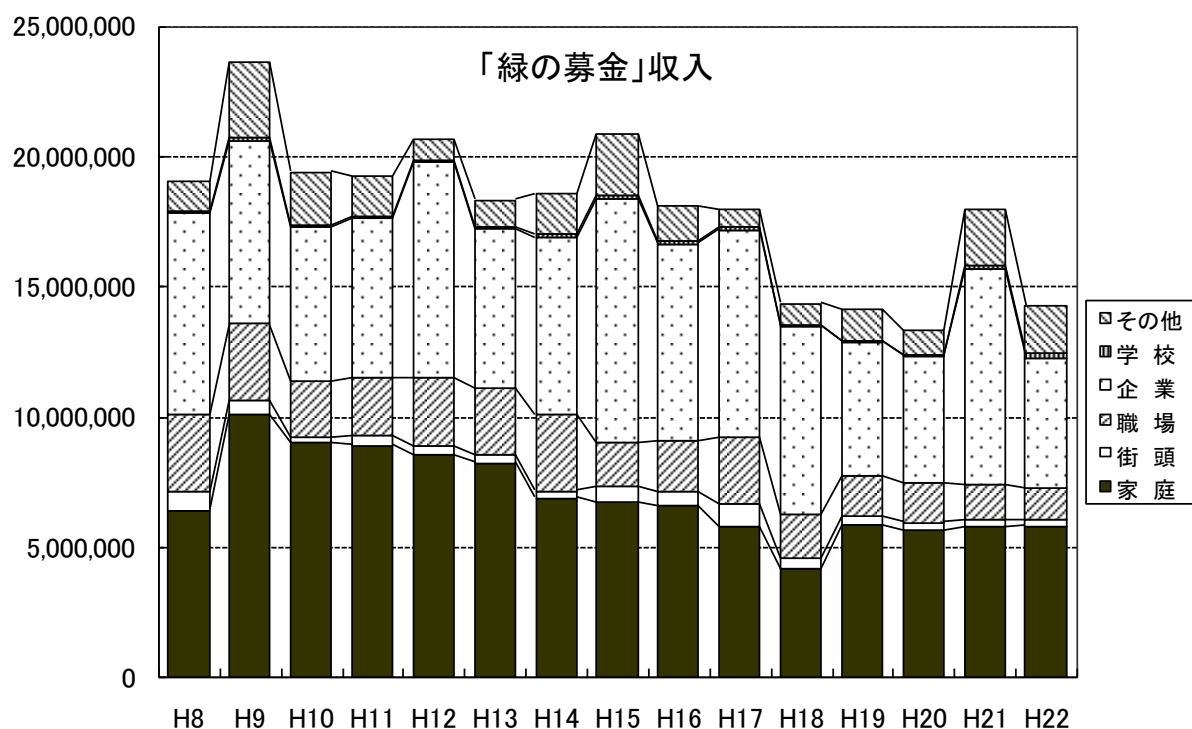
合計昨年同月比	101.1%	85.9%	86.6%	60.8%	161.8%	83.4%	79.4%
---------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------

平成22年度から地区森と緑の会を休止したので、地区募金の欄を削除した。地区募金は主に企業募金であったので、企業の所在市町村にこれまで計上していた募金額を繰り入れている。そのため、各市町村の実績が上がっている。

(参考資料)

■平成8年～22年「緑の募金」収入							集計は、1～12月
年	家 庭	街 頭	職 場	企 業	学 校	その他	合計
平成8年	6,400,667	722,142	2,924,071	7,786,847	66,213	1,133,121	19,033,061
平成9年	10,092,134	548,390	2,904,200	7,061,432	144,944	2,886,573	23,637,673
平成10年	9,001,097	197,784	2,150,166	5,906,998	83,477	2,065,507	19,405,029
平成11年	8,880,391	395,836	2,199,036	6,122,519	115,524	1,542,761	19,256,067
平成12年	8,523,551	360,052	2,589,541	8,274,607	116,818	765,784	20,630,353
平成13年	8,208,732	283,900	2,589,013	6,122,160	79,032	1,032,649	18,315,486
平成14年	6,861,080	276,919	2,941,673	6,789,442	169,854	1,516,580	18,555,548
平成15年	6,700,389	597,710	1,700,390	9,381,063	90,910	2,364,641	20,835,103
平成16年	6,587,139	527,069	1,962,348	7,555,822	104,893	1,327,914	18,065,185
平成17年	5,742,372	913,585	2,531,350	7,994,778	80,212	683,010	17,945,307
平成18年	4,147,770	416,912	1,671,454	7,274,477	300	841,688	14,352,601
平成19年	5,822,363	355,490	1,510,448	5,216,457	13,150	1,206,844	14,124,752
平成20年	5,632,647	291,226	1,512,353	4,919,499	11,455	961,331	13,328,511
平成21年	5,729,140	304,399	1,343,785	8,289,534	119,606	2,163,992	17,950,456
平成22年	5,789,737	261,482	1,163,055	5,041,169	193,517	1,804,587	14,253,547

緑の募金の推移



「緑の募金」支部募金 平成20～22年実績と1人あたりの募金額

支部募金(平成22年度から企業募金を所在市町村に加算)

市町村名	人口	20年	1人あたり	21年	1人あたり	22年	1人あたり
東洋町	3,123	20,000	6.4	21,500	6.9	20,788	6.7
室戸市	16,448	58,789	3.6	47,843	2.9	109,652	6.7
奈半利町	3,659	15,991	4.4	23,026	6.3	16,851	4.6
田野町	3,025	855	0.3	764	0.3	27,000	8.9
安田町	3,083	8,457	2.7	2,637	0.9	18,000	5.8
北川村	1,477	14,852	10.1	13,244	9.0	18,500	12.5
馬路村	1,043	21,656	20.8	24,560	23.5	43,982	42.2
安芸市	19,803	21,872	1.1	8,950	0.5	106,746	5.4
芸西村	4,031	112,571	27.9	121,229	30.1	103,710	25.7
安芸地区	55,692	275,043	4.9	263,753	4.7	465,229	8.4
香南市	34,565	125,302	3.6	100,269	2.9	217,304	6.3
香美市	28,103	1,619,844	57.6 5	1,815,073	64.6 5	1,884,259	67.0
高知市	340,699	282,175	0.8	213,031	0.6	1,065,529	3.1
南国市	49,385	103,892	2.1	174,649	3.5	141,297	2.9
中央地区	452,752	2,131,213	4.7	2,303,022	5.1	3,308,389	7.3
大豊町	4,927	2,000	0.4	7,810	1.6	22,386	4.5
本山町	3,946	379,668	96.2 3	374,450	94.9 3	403,652	102.3 3
土佐町	4,423	231,572	52.4	267,797	60.5	258,724	58.5
大川村	460	54,595	118.7 1	57,606	125.2 1	48,829	106.2 2
嶺北地区	13,756	667,835	48.5	707,663	51.4	733,591	53.3
土佐市	29,002	14,055	0.5	22,652	0.8	31,635	1.1
いの町	26,356	73,811	2.8	87,959	3.3	260,889	9.9
仁淀川町	6,868	2,915	0.4	1,900	0.3	286,110	41.7
佐川町	14,194	1,104,890	77.8 4	1,073,191	75.6 4	1,190,870	83.9 5
越知町	6,585	718,400	109.1 2	707,700	107.5 2	760,455	115.5 1
日高村	5,716	100,000	17.5	100,000	17.5	125,000	21.9
伊野地区	88,721	2,014,071	22.7	1,993,402	22.5	2,654,959	29.9
須崎市	24,707	72,264	2.9	88,808	3.6	287,645	11.6
中土佐町	8,032	354,696	44.2	352,140	43.8	436,573	54.4
四万十町	19,689	507,835	25.8	472,174	24.0	651,841	33.1
津野町	6,726	215,606	32.1	233,300	34.7	305,977	45.5
橋原町	3,881	152,130	39.2	158,337	40.8	326,751	84.2 4
須崎地区	63,035	1,302,531	20.7	1,304,759	20.7	2,008,787	31.9
黒潮町	13,113	590	0.0	1,052	0.1	35,887	2.7
大月町	6,217	23,000	3.7	21,012	3.4	26,376	4.2
三原村	1,766	55,658	31.5	23,898	13.5	32,260	18.3
四万十市	36,366	3,054	0.1	28,815	0.8	205,416	5.6
宿毛市	22,965	14,080	0.6	12,000	0.5	10,000	0.4
土佐清水市	16,458	76,863	4.7	103,421	6.3	142,586	8.7
中村地区	96,885	173,245	1.8	190,198	2.0	452,525	4.7
支部合計	770,841	6,563,938	8.5	6,762,797	8.8	9,623,480	12.5
総計	770,841	13,330,511	17.29	17,950,456	23.29	14,253,547	18.49

※分母は各市町村人口(平成22年12月31日現在(高知県住基ネット速報値で公開しているもの))

第2 公益目的事業

公益社団法人化により、当会のこれまでの「緑化関連事業」及び「緑の募金事業」を8つの公益目的事業に分類し実施した。

なお、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」の定めにより「緑の募金」を原資とする事業については「緑の募金」を明示した。

1 緑の募金交付金事業（公益目的事業 1）

「緑の募金」を原資とする公募事業の実施。

（1）交付金事業

県内の法人、ボランティアグループ、団体等が行う森林の整備や緑化の推進に関する事業に対して、「緑の募金」を原資として助成を行った。

- ・ 森林の整備事業 6 団体 6 件 合計 1, 2 3 7 千円
- ・ 緑化の推進事業 9 団体 9 件 合計 2, 3 4 1 千円

平成22年度緑の募金公募事業概要一覧表									
番号	地区	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	交付実績額	交付決定額	
【森林の整備】									
1	安芸	馬路村金林寺月光山郷土の森整備事業	(新)安芸流域林産業協同組合	安芸郡馬路村字馬路4281(月光山金林寺)	森林整備により、馬路村の「金林寺」を訪れる人たちが入林して癒されるような空間を創出し、加えて地元の子ども達を中心とした植林(苗木を地元にある木から実生育成)を実施することで、馬路村に対する郷土意識の高揚を目指す予定だったが、実施場所の事情等により見合わせが必要となり、中止とした。	安芸市	0	400,000	
2	嶺北	白髪山遺伝子保存林の根下がりヒノキ樹林の歩道整備	汗見川の自然を守る会	本山町白髪山	白髪山の天然ヒノキ(特に地上に露出する根)を保護するため、現地で枯れ枝等を活用した天然資材で約400mの木道を整備した。町施行100周年記念事業「白髪山・工石山を核としたジオパーク又は世界遺産への挑戦」の一環。遊歩道整備で、この貴重な自然に配慮し、幅広い年齢層を集客し、地域活性化を図ることが目的である。	本山町	450,000	450,000	
3	中央西	竹の子の里づくり	横倉山自然の森博物館友の会	越知町民会館(高岡郡越知町甲2562)	越知町民館周辺の放置された竹林を竹の子の取れる里を目指し、11月27日に地元小学生を含めて18名で整備した。初めて竹や木を伐った子どももいる中、竹の伐り出しと記念植樹を行った。伐った竹の根元は、横倉山来訪者のための杖にした。また残りは、後日川の浄化活動のための竹炭を焼くことにした。	越知町	102,000	134,000	
4	須崎	ふるさとの森づくり事業	高知津野町会	高岡郡津野町北山地区	ふるさとの森づくりのため、高知津野町会会員が、津野町長、議員、職員あわせて52名で植樹行事を実施した。ミツバツツジやドウダンツツジ、ヤマボウシ、ヒメシャラ等235本を植えた。3年間事業の植樹の最終年で、場所は、「風の里公園(風車群)」。鳥形山等四国山地が一望できる憩いの場づくりができた。	高知市	320,000	320,000	
5	幡多	全員参加の間伐による森林整備と間伐材の有効活用の支援事業	特定非営利活動法人いきいきみはら会	山林(管理委託されている。三原村上下長谷1541他)	県立宿毛工業高建築科が事業目的に賛同してくれ、村にも参加を呼びかけて平成22年6月8日に実施。午前中は森林学習と間伐・皮はぎ体験をし、午後は三原村森林組合の若い組合員と間伐材の有効利用について意見交換等を行った。(みんなが森林に親しめる森の公園化のための間伐等が諸事情で実施できず事業は縮小された)	三原村	48,000	300,000	
22年度	安芸	松林再生事業(2回目) 【平成23年度募集・採用】	脇地常会	室戸市元脇地国道55線沿い北側の山林	かつて元脇地海岸一帯には黒松が植えられ、防風・防潮林として保護されていたが、国道55線建設時に伐採され、保安林も解除された。しかし、防災・環境・景観保護の視点から、防風・防潮林の再生することを目的に取り組むこと。平成21年度事業で実施、2回目。	室戸市	317,000	392,000	
6団体6件							1,237,000	1,996,000	

番号	地区	事業名	団体名	実施場所	事業概要	団体の所在地	交付実績額	交付決定額
【緑化の推進】								
1	安芸	むろと2000本桜の会 桜育成事業	むろと2000本桜の会	室戸市広域公園	室戸市活性化のために、室戸広域公園を桜の名所と市民の憩いの場にするために、平成16年度から植えた桜約1,650本を育成している。4～11月の間に草刈りや施肥等の作業を10日間実施した。平成22年3月28日には第2回となる「むろと2000本桜祭り」を迎えるまでになった。(この公募事業としては5回目の継続となり、今年度で終了)	室戸市	200,000	200,000
2	中央東	～県民の宝三嶺の森をみんなで守ろう～三嶺山系シカ被害防止・植生保全活動	三嶺の森をまもるみんなの会	香美市奥物部三嶺山系	ニホンジカによる食害で危機に立つ三嶺の森を守り、後世に豊かな自然を残すために行政とも協力して取り組んだ啓発活動。国(四国森林管理局・環境省)、県、流域3市、国土交通省、諸団体と力を合わせ、植生防護柵と幹へのネット巻きを2回実施し、ササの試験刈りを行なった。参加者は①4月25日105名、②7月19日105名、③9月13日5名。	香南市	452,000	500,000
3	中央東	「高知子ども森林インストラクター養成講座」(第9期)	高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	講座は情報交流館(香美市)、キャンプはしもの郷(仁淀川町)等	子ども達が森林に理解を深め、学校や地域の森林学習においてリーダーに養成することを目的とし、月1回程度で11講座(定期講座及び番外編(キャンプを含む))を実施。講座は体験型で、その前後に座学を行い、森林環境・生態に関することと木の有効利用に関することを体験しながら学んだ。受講者は25人。	香美市	400,000	400,000
4	中央東	森の仕事発見学習	高知県林業改良普及協会	県立南喜ヶ峰森林公園(香美市)／林業作業地(大豊町梶ヶ森近隣)	森林や林業現場(仕事)で森とのふれあい体験を親子での学習として募集。8月18日に親子40名が参加。南喜ヶ峰森林公園では森林学習と木工(木のスプーンづくり)を行い、午後は大豊町の林業作業地で山の作業や高性能林業機械を使った仕事を実際に現地で見学し、森林の構成と環境への役割について森に対する理解を深めていただいた。	高知市	94,000	94,000
5	中央東	牧野の森で遊ぼう!学ぼう!事業(森のガキ大将養成塾)	NPO法人 土佐の森・救援隊	高知市五台山公園／牧野植物園界隈	森林環境教育の一環として高知市五台山・牧野植物園界隈をフィールドに、子どもを対象としてかつてのガキ大将を養成する目的で森林環境教育を夏休み中の8月28日に実施。参加者は、支障木伐採・ウインチ搬出の実演の見学や、木工(箸、バードカービング)、巣箱がけ等を体験し、森に親しみながら学んだ。	いの町	133,000	290,000
6	嶺北	土佐町自然植物公園ツリーハウス設置事業	嶺北緑と水の会	土佐町自然植物公園(土佐町土居1205番地イ)	子ども達と公園内の間伐体験をし、その間伐した木材を利用してツリーハウスを設置し、子ども達の健全な育成をはかるために、10月中旬から6日間かけて、のべ66名の参加者でツリーハウスをつくった。初日は森林環境学習とツリーハウス用の丸太皮はぎを子ども達と実施した。	土佐町	400,000	400,000
7	須崎	中土佐町の古道七子峠への道「久礼大坂の桜並木」の治療事業	高知県緑サポーター会	高岡郡中土佐町大坂地区	中土佐町「久礼大坂の桜並木」は、昭和29年、桜200本が植えられた桜の名所だが、近年テングス病等で、樹勢が衰えて花も咲かなくなってきていたため、町民の要望により、桜並木の再生を図った。10月24日、83名の参加のもと、高所作業車を活用して病気の枝を切除し、木には肥料を施す等治療事業を実施した。	高知市	355,000	355,000
8	幡多	つつじの植樹	土佐清水ライオンズクラブ	土佐清水市総合公園(土佐清水市清水字笹原谷)	緑地を目的として、土佐清水市総合公園に22名でヒラドツツジ266本を植栽した。将来、花を楽しむ等、親緑のスペースになることが期待できる。今年度が3年目で公募事業としては今回で終了。	土佐清水市	150,000	150,000
22年度	中央東	高ノ森の宝の山を守る会記念植樹【平成23年度募集・採用】	高ノ森の宝の山を守る会	高ノ森(高知市)	H19からの取り組み(この公募へはH21から申請)。旭地区の小学校にて行われた高学年を対象とする環境学習をとおり、芽生えた「自分達の宝の山である高ノ森の環境を守りたい」という子どもたちの自発的な想い、活動を守り育てるもの。昨年同様、旭地区全小学校から参加者を募る。植樹は3年目。今回で終了。	高知市	157,000	157,000
9団体9件							2,341,000	2,546,000
公募事業(森林の整備・緑化の推進) 合 計							3,578,000	4,542,000

2 緑の募金直営事業（公益目的事業 2）

「緑の募金」を原資として、当会が直接実施する森林や緑化環境の整備事業及びその普及啓発活動事業。

（1）支部実施事業推進費

市町村支部の中で、地域住民の身近なところで計画する緑化活動や森林整備事業を行った。

番号	支部名	事業名	実施場所	事業概要	実績額
1	香美市支部	香美市体験林業教室	香美市内小学校2校及び市内の市有林・国有林・民有林	市内の小学生を対象に森林教室や間伐体験を行う。	128,000
2	土佐町支部	森づくりセミナー・森林ボランティア養成	土佐町森林組合	森林ボランティア、林業士を対象として、チェーンソーの操作、点検整備の方法について、実技を含めての講習会を開催し、健全な森林づくりの加速化を図る。	51,000
3	芸西村支部	高知県森と緑の会芸西村支部 松原地区松林環境整備事業	松原地区海岸沿いの松林	古くからの村の名所である松林において、近年の松枯れにより松の絶対数が著しく減少傾向であるため、その環境美と機能の回復、向上を図り、支部の緑の環境整備に繋げる。植樹本数は800本。松くい虫への対策として試験的に2種類の抵抗性クロマツを植える。	180,000
4	高知市支部	保存樹木カルテ作成	高知市仁井田神社	長い年月にかけて地域に存在している「地域のシンボル」である巨樹をできるだけ大切に後世に保存するために、保存樹木の健全状態の調査を行う。	456,750
5	土佐市支部	ふれあいフェスタ in とさcity	土佐市市民体育館	イベントにて苗木の配布と緑の募金の普及・啓発	50,000
6	梶原町支部	森のあそび一日体験	梶原町九十九曲峠（宮野々）	町有林の整備と、その森で梶原幼稚園の園児らを対象に森の遊び体験を行う。	114,197
7	宿毛市支部	木材需要拡大推進協議会実施の体験活動	宿毛市	木材需要拡大推進協議会実施の事業の一部としてシイタケの駒打ち体験を行う。	30,000
					1,009,947

（2）緑の少年団育成推進事業

地域のリーダー的な存在となる高知県内の緑の少年団を育成した。

- ① 徳島県との交流行事（5年目）として、吉野川下流の徳島県の子ども達と上流の高知県の子ども達が、森や水の大切さを学ぶために、早明浦ダムや本山町汗見川流域で8月18・19日（1泊2日）の交流事業を行った。
- ② （社）高知県子ども会連合会に助成し、緑の少年団大会の開催（平成23年2月27日、117名参加：情報交流館）、全国緑の少年団大会への参加（平成22年度は青森市で開催）、高知市中央公園での春・秋の街頭募金への参加等が行われた。



①緑の少年団交流行事



②緑の少年団県大会

（３）地域森林整備事業

①安芸市穴内新庄八幡桜の整備

安芸市の神社境内に並ぶ山桜の巨木２本をまもるため、「安芸市穴内八幡桜を守る会」が主催し、当会が協力して保護柵と案内看板を設置した。

②東洋町川口地区植林事業

東洋町川口地区町有林の皆伐区域にて町が行う植林事業の苗木の一部（ソメイヨシノ １，２６９本）を当会が負担して購入した。（緑と水の森林基金への申請があったが、助成枠に限りがあり直営事業として実施。）



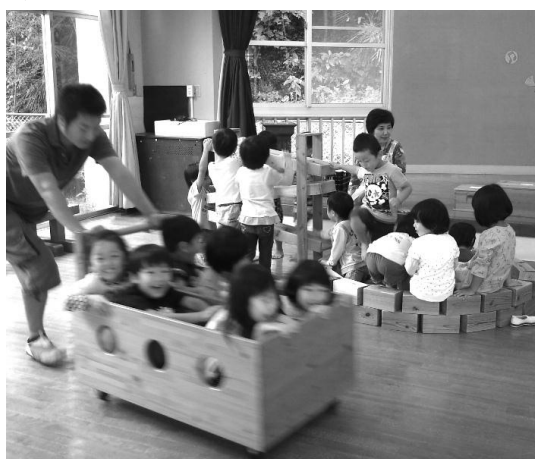
①安芸市穴内新庄八幡桜の整備



②東洋町川口地区植林事業

（４）木のおもちゃにふれあう事業

情操教育や五感を通じて、子ども達に木の良さ（暖かさや優しさ等）を感じ取ってもらうことを目的に、県下の保育所や幼稚園等に６セットの木のおもちゃを３ヶ月間ずつ順次貸し出した。この貸出しを利用した園の中で、２１年度に引き続き、須崎市の保育園から「第３９回須崎市保育まつり」（１１月２１日）での木のおもちゃ体験コーナー設置の要望があり実施した。



保育所・幼稚園への木のおもちゃ貸し出し



イベントでの体験コーナー設置

（５）緑化推進普及事業

① イベント事業

イベント名	実施日	実施場所	内容
こども体験教室	5月2・3日 8月7・8日	サニーアクシスイの店	木の実を使って壁掛けを作る教室を開催。募金PRパネルも設置。
エコツアー 森の巨人とその仲間たち	9月23日	国有林 久保谷風景林 (梶原町・四万十町)	野生動物写真家の中西安男氏を案内人に、風景林の散策を行った。
車屋さんの植樹活動 オートクラフト60植樹	11月14日	いの町清水団地隣接町有地	車屋さんを中心とした企業4社が協力し、約30名で植樹。

② 地域住民の植樹活動への苗木の支援（17ヶ所）

市町村支部や高知県を經由して要望の寄せられた花木等の植樹で地域活性化に取り組んでいる活動に対して苗木を支援した。その際に、「緑の募金」を活用している旨の標柱を立てることと、苗木の管理を条件とした。

No.	配達先	植樹場所	納品日	内訳	数	本数計
1	岡崎部落	佐川町	4月16日	センダイヤ桜	2	50
				シダレ桜	2	
				アメリカハナミズキ(白・赤)	4	
				サザンカ(白・赤)	4	
				紅梅	2	
				ツバキ	3	
				モクレン(白・赤)	4	
				ツツジ	2	
				ハナモモ(桃色)	2	
				サツキ(根締め用)	15	
				クチナシ(根締め用)	10	
2	窪川町森林組合	四万十町	11月13日	ドウダンツツジ	65	65
3	年金受給者協会	中土佐町久礼	11月14日	ソメイヨシノ	50	50
4	清水地区農村公園等管理組織	いの町清水	11月14日	クルメツツジ	50	50
5	土佐の森・救援隊	五台山(高知市)	1月16日	ヤマザクラ	50	50
6	横倉山自然の森博物館	越知町	2～3月	トサノミツバツツジ	40	40
7	中央地区活性化協議会	いの町上八川	2月20日	センダイヤ桜	100	100
8	清水第一小学校	いの町	2月27日	クルメツツジ	37	50
				イチヨウ	3	
				サルスベリ	3	
				ニシキギ	4	
				ユキヤナギ	3	
9	東又区長会	四万十町本堂	3月4日	ソメイヨシノ	40	40
10	リバーパーク轟	四万十町瀬里	3月4日	ヤマザクラ	130	130
11	片地小卒業記念植樹	龍河洞清水公園(香美市)	3月8日	イロハモミジ	50	50
12	尾川地区	佐川町	3月10日	ソメイヨシノ	30	30
13	上ノ加江笹場地区	中土佐町	3月13日	クロマツ	150	150
14	横波スカイライン	須崎市	3月13日	ソメイヨシノ	30	30
15	直接引き取り	高知市土佐山	3月25日	センダイヤ桜	30	30
16	山田養護学校田野分校	田野町	3月25日	クヌギ	10	20
				ツバキ	10	
17	須崎地区管内	須崎地区		須崎地区森林組合	一式	一式
			合計		935	935

※合計数は須崎地区を除く

（６）樹木医セミナー事業

高知県緑サポーター会が企画・運営し、日本樹木医会高知県支部の樹木医や高知大学教授等を講師として１シリーズ６回の講座を高知市で開催した。このセミナーは６回の講座のうち、５回以上受講すると（財）日本緑化センター「緑サポーター」に登録できる資格が得られるものであり、受講生２７名のうち１９名がその資格を得た。



３ 緑化推進直接事業（公益目的事業 ３）

県民を対象に当会が直接行う森林や緑化の大切さをアピールする普及啓発事業。

緑化推進事業

（１）緑化推進事業（直接事業）

- ① 森林の整備や緑化の推進のための活動に対する幅広い県民の理解と協力を得るため、普及用ポスターを（社）国土緑化推進機構から７００枚を購入して適宜配布した。
- ② （社）国土緑化推進機構が、全国で１００人を認定する森の名手・名人に高知県から推薦した１名が認定され、認定証の授与を行った。
- ③ 支部活動を推進するための事業費を次のとおり支出した。
 - ・ 香南市支部・・・三宝山竹林間伐ボランティア活動保険代（２０千円）
 - ・ 本山町支部・・・森林及び環境保護ポスター作成・町内中学生対象の森林学習（５０千円）

（２）国土緑化推進機構委託事業

（社）国土緑化推進機構が公募した「森林ＮＰＯ活動指導者育成事業」に対して、募集・進達等の委託業務（研修者募集・確保事業）を行った。（高知県で７人が受講）

４ 公募等申請事業（公益目的事業 ４）

他の機関から資金の交付を受けて、当会直営で実施する森林・緑化の環境の整備及びその関連事業。

（１）平成２２年度カーボン・オフセット年賀寄附金配分助成プログラム

①排出権取得・償却（無効化）事業助成プログラム

平成22年7月27日（火）、高知県庁にて県が排出削減した二酸化炭素(CO2) 110トン分の購入の契約書を締結した。

この事業は、郵便事業株式会社が募集しているもので、カーボンオフセットはがきを1枚販売するごとに、10円の寄付金として積み立てられ、排出権の購入を助成する公募事業である。当会の申請が承認され、高知県が排出削減したCO2 110トン分を115万5千円で購入した。

購入した110トン分は、その後、国が保有する償却口座へ移転する手続きを終了し、この110トン分の排出クレジットがオフセットされ、日本の削減目標とするCO2マイナス6%に貢献できた。

②地球温暖化防止活動事業助成事業

この助成を受けて、『高知県を代表する清流・仁淀川上流域の山の水源涵養機能を高めるための植樹事業』を行った。この事業は、仁淀川漁業協同組合が高知県を代表する清流の一つである仁淀川を豊かにするために、豊かな森づくりをしようと、当会も協力して平成21年度から行っている植樹活動である。高岡郡越知町の「黒森山」のスギ・ヒノキを皆伐した24haを、越知町が町有林として購入した場所で、植樹活動には越知町、仁淀川町をはじめ、流域市町村や関係者も協力して実施した。平成22年度は、以下の2回の植樹活動を行った。

ア) 秋の植樹 平成22年12月12日(日)

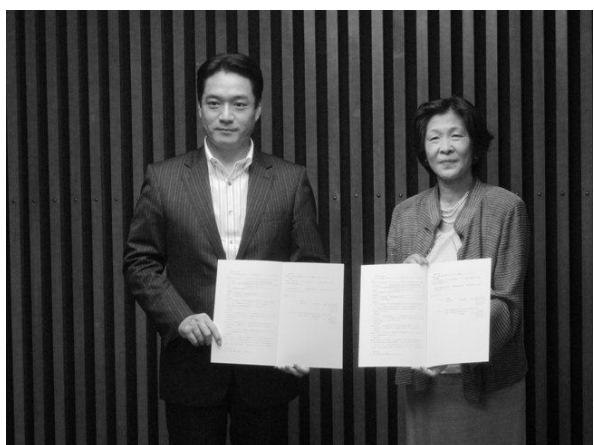
117名で1200本の落葉広葉樹を植樹

ヤマザクラ・イロハモミジ・コナラ各300本、トチノキ・ホオノキ各150本

イ) 春の植樹 平成23年3月6日(日)

101名で1300本の落葉広葉樹を植樹

コナラ800本、ヤマザクラ・イロハモミジ・トチノキ・ホオノキ・エゴノキ各100本



調印式 尾崎知事と川合理事長



黒森山植樹の様子

(2) 県体験活動事業

高知県教育委員会生涯学習課の募集した「平成22年度高知県体験活動事業」について

て、子ども達が森や自然に親しむことを目的とする「森のようちえん」を推進するための事業計画書が採択され、3カ所で活動を実施した。

活動名	開催時期	開催場所等	活動内容	主な対象者・参加人数
森のようちえん①	平成22年 10月3日(日)	鏡吉原 ふれあいの里 (高知市鏡吉原)	鳥取県智頭町で毎日「森のようちえん」を実施している「まるたんぼう」から代表と園長の2名を指導者として招き、前日に現地で事前打合せも行い実施した。 当日は、大雨のため予定を変更し、雨が落ち着くまで屋内で「まるたんぼう」の取り組みをスライドで紹介するなどし、フィールドも川から隣接する神社の境内と周辺の森とした。外の状況を見て屋外に場所を移し、境内にある土俵で、はじまりの手遊びをし、山道を少し散策した。再び室内に戻り、絵本の読み聞かせと親子での遊びを行った。	未就学児童の親子7組(19名) 見学者20名 ※事前打合せを含め幼稚園教諭や森のようちえんに関心のある人
森のようちえん②	平成23年 1月16日(日)	アジロ自然の森 (高知市朝倉巳)	アジロ山で活動をしているアジロ山の自然と環境を守る会が指導者となって「森のようちえん」を実施した。当日は日中の最高気温4度の厳寒となり、直前のキャンセルや途中で中止を決めた参加者がいた。山を歩きながら、落ち葉遊びや木のブランコ遊び、山での昼食をはさみながら、洞くつ探検などを楽しんだ。山での風が強くなってきたため、陽のあたる広場に早めに下り、子どもたち自身でお芋を新聞紙などでくみ、焼き芋をした。焼き上がるまでの時間に、絵本の読み聞かせ、子どもたちで体を動かす遊びなどを行った。	未就学児童の親子10組(36名)
森のようちえん③	平成23年 1月30日(日)	県立甫喜ヶ峰 森林公園 (香美市土佐山田町平山)	甫喜ヶ峰森林公園で日頃、自然体験の指導をしている職員が指導者となって「森のようちえん」を実施した。当日は強い寒波となり現地では雪が降った。うっすら雪におおわれた森を散策したり、木の枝や葉、ダンボールなどで森の中で基地づくりをした。屋内に戻り、ぜんざいに入れる白玉粉を子どもたちでこねた。ぜんざいを食べながら、職員から森やどんぐりの話を聞いた。	未就学児童の親子7組(23名)



5 緑の募金活動推進事業（公益目的事業 5）

「緑の募金」を原資として募金活動を推進するための事業。

（1）緑の募金活動推進事業

①高知市中央公園周辺での街頭募金活動

関係行政機関・団体等の参加を得て緑の募金の街頭募金を実施した。合わせて、募金テントを設置して緑の募金のPRと募金への協力を要請した。

【協力】四国森林管理局、高知県林業振興・環境部、高知市環境部、緑の協力員、緑の少年団（高知県子ども会連合会）、緑の募金公募事業の実施団体及び当会理事、運

営協議会委員等

ア) 春の街頭募金：「第38回高知市みどりの週間」

日 程：平成22年4月17日(土)～19日(月)

場 所：高知市中央公園、ひろめ市場前（2日目のみ実施）

協 力：35名

募金額：84,359円（平成21年度春は109,684円）

その他：子ども向け体験教室として「竹とんぼ」「森の万華鏡」「竹のマイ箸」作り、
グリーンアドベンチャー等（1・2日目に実施）

イ) 秋の街頭募金：「高知市都市緑化祭」

日 程：平成22年10月10日(土)～12日(月・祝)

場 所：高知市中央公園、ひろめ市場前（1日目は2ヶ所で実施。2日目はよさこい
鳴子踊り3チームの協力のもと、中央公園内で実施。）

協 力：40名（室戸市、南国市立鳶ヶ池中学生、四万十町等の公募事業団体協力）

募金額：62,541円（平成21年度秋は99,565円）※雨天のため大幅減

その他：子ども向け体験教室として「竹とんぼ」「森の万華鏡」「竹のマイ箸」作り、
よさこい鳴子踊り、グリーンアドベンチャー等（3日間実施）

② イベント・行事における街頭募金活動

各種イベントに出向き、「緑の募金箱」や展示物を設置して協力を呼びかけた。

8月22日	森林センター祭	10月27日	甫喜ヶ峰フェスティバル
10月31日	第6回津野町産業祭	11月13-14日	第6回もくもくランド2010
11月21日	第39回須崎市保育まつり	1月12日	のいちエコまつり

(2) 広報・PR活動

積極的に当会の活動や「緑の募金」についてPRした。

① 広報誌「森と緑の会だより」発行やホームページの活用

「2010夏号」(5千部)、「秋号」(4千部)、「冬号」(3.5千部)、「2011春号」(4.5千部)の4回発行し、ホームページへも掲載した。

② 事務所立地を活かしたPR

3月の春期、9月の秋期強化期間の開始にあわせて、横断幕を屋上に掲示した。

③ 広報誌への協力

高知県地域福祉部少子対策課が発行する「たのしく子育て、みんなで子育ておおきなあれ-まるごと遊び特集号-」へのアンケート景品(18名分)を提供した。

④ ラジオCM、パブリシティへの出演

春の緑の募金強化期間のスタートに合わせて、3月にRKC、FM高知両局にてラジオCMを放送。パブリシティコーナーにも出演し、緑の募金についてPRした。

(3) 表彰状及び感謝状の贈呈

感謝状については毎年総会で一括して贈呈しているが、特に企業募金については、寄

付者の貢献をPRできる適当な機会に随時に贈呈を行い、企業の社会貢献に対応した。

贈呈日	贈呈先	備考
平成22年10月2日	四国ジーエスユアサ会	高知県知事感謝状
平成22年12月16日	ダイドー・タケナカビバレッジ株式会社	高知県知事感謝状

(4) 募金拡大に向けた取り組み

① 支部に対する取り組み強化

ア) 市町村支部の巡回訪問

秋期と春期に全市町村を訪問し、募金への理解と協力を求めるとともに、取り組みの強化を要請した。

イ) 募金活動推進費の3割還元の実施

募金活動推進費として予算要求のあった支部に「緑の募金」実績額に応じた上限3割還付を実施し、5支部で次の事業を実施した。

支部名	事業の概要	実施額
香美市支部	市内自治会や団体等への苗木の配布	516,000
本山町支部	森林等の絵画コンクール及び展示と森林学習、蔓による器作り及び展示	114,000
越知町支部	地元住民の自主的な植樹や憩いの場づくりへの苗木の配布	140,000
四万十町支部	公的な場所への植樹や金・銀婚・落成式等記念日の苗木の配布	170,000
津野町支部	産業祭にて町民が希望する苗木の配布	64,000
計		1,004,000

② 協力企業と連携した取り組み

ア) 緑の募金自動販売機

ダイドードリンコ、四国キャンティーン、岸田サービスが自動販売機の売り上げの一部から「緑の募金」に寄附していただける仕組みの取り組みを、昨年度に引き続き、関係機関等の協力を得て行った。(3月31日現在39台)

イ) NCB緑の募金カード

NCB緑の募金カード会員には、ダイレクトメール送付の際に当会の広報誌や案内パンフレットを同封いただく等、「緑の募金」のPRに協力いただいた。

ウ) ハーティカード

昨年度に引き続き、ポイントカード「ハーティカード」の利用者からポイント還元の際に、「緑の募金」に寄付をしていただける仕組みの取り組みに協力いただいた。

エ) 緑の募金箱設置

平成23年3月31日現在の主な緑の募金箱設置店舗等は次のとおり。

エースワン各店	四国銀行各店	夜須中央公民館	かえで庵
高知大丸	高知銀行各店	(株)城西館	西松建設(株)四国支店高知出張所
サニーマート各店	須崎市内全保育園	香美市商工会	中谷元事務所
サンシャインチェーン各店	ジャスコ高知店	有限会社甲商事	(株)あすなる四国支社
パリュエ各店	NTTドコモ四国高知支店	(株)西日本科学技術研究所	アバダンクス∞
ナンコクスーパー各店	ホテル日航高知旭ロイヤル	NCB	馬路温泉
フジ各店	株式会社フタガミ	高知市内町内会連合会	高知空港ビル株式会社
スリーエフ各店	高知県立月見山こどもの森	株式会社三翠園	アリスエ芸
TSUTAYA各店	甫喜ヶ峰森林公園	(株)高橋商事	高知大学 物部キャンパス
十津スーパー各店	道の駅やす	スナック ルアー	海のやど しおや宿
			計40社

オ) 新たな連携の開拓

環境貢献への高まりから、新たに企業募金の拡大が図られた。

- ・使用済みてんぷら油回収… 1 リットル当たり 10 円が寄付される。平成 22 年 4 月 1 日からスタート。入交石油・東洋電化工業共同企業体。
(平成 22 年度募金額 66,803 円)
- ・エコポイント… グリーン家電普及促進事業で、個人消費者や法人消費者から当会をエコポイントの寄附先として選択していただくことにより寄附が受けられる。また、ポイントを商品と交換する事業者としての、南国市商工会、(株)サニーマートの 2 者からは、商品の交換額に応じて寄附される団体として当会を指定いただいている。

家電エコポイント		
入金日	相手先	金額
平成22年4月19日	グリーン家電エコポイント事務局	56,538
平成22年4月27日	(社)環境パートナーシップ会議	29,779
平成22年9月16日	グリーン家電エコポイント事務局	57,801
平成23年1月19日	グリーン家電エコポイント事務局	163,871
平成23年3月7日	南国市商工会	127,495
平成23年2月17日	グリーン家電エコポイント事務局	102,574
平成23年3月17日	グリーン家電エコポイント事務局	110,472
平成23年3月31日	(株)サニーマート	168,584
計		817,114
住宅エコポイント		
入金日	相手先	金額
平成22年9月16日	住宅エコポイント事務局	521
平成23年3月7日	南国市商工会	10,930
平成23年3月17日	住宅エコポイント事務局	3,169
平成23年3月31日	(株)サニーマート	5,592
平成23年3月31日	(株)サンシャインチェーン本部	8,394
計		28,606

- ・嶺北杉 100% 犬小屋… 犬小屋売上 1 個につき 500 円が寄付される。
(平成 22 年度募金額 2,000 円)

③ ダイレクトメールの発送

春・秋期緑の募金強化期間中にダイレクトメールを発送した(発送数は次のとおり)。
安芸 387 通、中央 1,201 通、嶺北 54 通、伊野 363 通、須崎 355 通、
中村 169 通 合計 2,529 通

④ 募金資材の配布と活用

ア) 募金資材の活用

緑の募金活動を促進するため、パンフレット、緑の羽根、花の種、間伐材の募金箱を、市町村支部を中心に適宜配布した。

イ) ポスター制作

昨年初めて製作した A2 版ポスターの画像を新しいものに入れ替え、国際森林年

のロゴを入れて、700枚印刷発注し、関係各所に掲示を依頼した。（市町村、森林組合、サニーマート・スリーエフ・TSUTAYA・土佐山田ショッピングセンター全店舗、四国銀行・高知銀行全店舗等）。

6 緑と水の森林基金事業（公益目的事業 6）

（1）緑と水の森林基金事業

地区・支部に照会し、希望があった事業のうち、効果があると考えられる事業を大きく3つの事業にまとめて申請し、実施した。世界的な不況の影響を受けて基金の運用益が減少し、事業費が昨年度比2割減となった。

① 土佐の名所の樹木活性化事業

今年度は高岡郡四万十町（下津井、立目、興津坂、役場裏等の7ヶ所）で実施した。各地の名所の桜がテングス病に侵され、樹勢が衰え、花つきが悪くなっているため、テングス病の治療と、緑化環境の大切さを広く普及するために、樹木医や高知県緑サーター会を中心とする緑と水の会が行った。

② 森の魅力普及啓発事業

森の魅力を一般県民に広く伝えるため、ツアーとイベントを企画・募集し、実施した。

	事業名（実施場所）	事業主体	内容
ツアー	森の名手・名人と行く	当会の直営	自然の森と林業を営んでいる森を名手・名人に案内してもらい、一緒に巡る日程（1泊2日）で実施した。18名が参加。
平成22年 11月8日 9日	白髪山天然ヒノキ 巨木群そま人（きこり）の森 （本山町・土佐町）		
イベント	ふるさと再生の森 森の恵みに出会う旅事業 （土佐町）	NPO法人 土佐さめうら観光協会	子ども達を対象に植樹や山野草の学習、シイタケの駒打ちなど森の恵みを体験できる内容で実施した。町内の親子15組が参加。
平成23年 3月27日			

③ 活動基盤整備推進事業

ア）緑と水のネットワーク推進事業

高知県内で森や緑と水に関わって活動する団体をネットワーク化して、日常的な活動の場を広げていくための活動基盤の整備（フィールドの整備、事務費の支援、パンフレットの作成）を図った。

イ）アジロ山森のようちえん活動基盤整備事業

「森のようちえん」の県内の先進事例となる活動をしている「アジロ山の自然と環境を守る会」に対し、森の整備の支援をした。また整備した「アジロ自然の森」をフィールドに、「森のようちえん」先進地である鳥取県から講師を招き、県民にこの取り組みの魅力を広く普及できるシンポジウム及び座談会と、実際の体験を行った。（3/6：子ども20名・大人32名、3/21：子ども35名・大人2

8名、整備：のべ50名（地元ボランティア含む）

（２）学校環境緑化モデル事業

〔学校名〕 高知市立旭東小学校

こちらの校歌は「藤棚わたる…」で始まるが、校内に2つある藤棚は、近年は花が咲かなくなり学校の藤の花を見ることなく卒業する子ども達も出始めた。特に藤棚のひとつは老朽化して建て替えが必要であったため、藤棚の再生と周辺の緑化環境の整備を行い、2本の木の記念植樹を実施した。

〔植 樹〕（高知県に由来する樹木を選定）

ヤマモモ×1、オオヤマザクラ×1

〔樹木等の手入れ〕

藤棚（南庭）老朽化した藤棚の撤去～新設、ベンチを設置した。

藤棚（中庭）藤への施肥

桜（南庭）3本の桜の枝の剪定

7 助成事業（公益目的事業 7）

高知県からの補助事業を活用して助成を行う事業。

（１）こうち山の日推進事業

37団体から41件の応募があり、うち、31団体33件が交付決定され、「こうち山の日」の推進・普及啓発事業が県内各地域で企画・実施された。

平成22年度こうち山の日推進事業実績一覧表

（単位：円）

番号	所在地	実施団体名	事業名	参加者数	事業費	補助金額
1	室戸市	佐喜浜の源木を育てる会	「環境学習 森林の恵み」太古から残る杉の巨木群に名札を付けながら森の	40	156,375	136,000
2	奈半利町	奈半利町郷分生産森林組合	奈半利山の日	32	371,000	108,000
3	香美市	情報交流館ネットワーク	こうち山の日普及啓発活動	350	394,839	191,000
4	香美市	(社)高知県山林協会	「木のぬくもり伝言板」と手づくりパン	20	154,863	113,000
5	高知市	オートクラフト60	森と緑とクラシックカー 甫喜ヶ峰 写生大会	32	161,526	157,000
6	高知市	障害者の生活と権利を守る 高知県連絡協議会	障害者の森林活動のための ボランティア体験	7	80,630	75,000
7	高知市	えほんの店 コッコサン	森の写真家・小寺卓矢氏の 写真絵本作りワークショップ	55	229,116	200,000
8	高知市	地質情報整備・活用機構GUPI	自然のつながり発見！ ロック&グリーンプロジェクト	22	153,473	143,000
9	高知市	子育て支援の輪 ムッターシュエレ	大地からの贈り物パートV	70	200,184	200,000
10	高知市	がんばれ高知工業高校応援隊	創立100周年記念間伐材の利用と 山の現状を知るとともに地域交流	37	215,727	200,000
11	高知市	高知県キャンプ協会	稲叢山森林教室	20	173,294	157,000
12	大豊町	立川体験交流の会	「こうぞ剥ぎから」 山の生活タイムスリップ パート2	19	215,706	192,000
13	本山町	本山町南部椎茸生産組合	「れいほく山の恵み」 まるごと体験祭2010	19	156,140	87,000
14	いの町	上東を愛する会	山の音楽祭「上東ゆうぞら音楽祭」 実施事業	143	489,263	200,000

番号	所在地	実施団体名	事業名	参加者数	事業費	補助金額
15	いの町	NPO法人土佐の森・救援隊	マキ（薪）リンピックの開催	60	212,242	143,000
16	いの町	NPO法人土佐の森・救援隊	次世代マキ（薪）パーク整備でいきいき中山間地域づくり	7	164,871	89,000
17	須崎市	四国カルスト ネイチャーゲームの会	親子で自然と触れ合おう	46	132,941	121,000
18	津野町	堂好海せいらん	第7回 ふなと四万十源流ウォーキング	159	561,775	200,000
19	四万十町	松葉川米奥に広葉樹を植林する 実行委員会	四万十川の清流を育てる 広葉樹林プロジェクト	83	204,000	200,000
20	黒潮町	野の手仕事仲間たち	マイ84プロジェクト	355	259,000	200,000
21	四万十市	中村こども劇場	わんぱくの森 事業	51	212,631	200,000
22	四万十市	とみやま里づくり委員会	とみやま、 親子で間伐材を使ってバス停を作ろう	86	200,914	200,000
23	馬路村	馬路村観光協会魚梁瀬支部	「県木の里魚梁瀬」山の日写真撮影会 ～山の魅力再発見～	19	344,069	296,000
24	香美市	物部川21世紀の森と水の会	物部川の水づくり 流域みんなで水源の森を守ろう	20	255,572	250,000
25	香美市	(社)高知県山林協会	はじめての森あそび ～森で子育て支援事業～	108	451,128	449,000
26	高知市	アジロ山の自然と環境を守る会	アジロ自然の森「森のようちえん」 指導者養成事業	82	294,273	278,000
27	高知市	高知県木材普及推進協会	人にやさしい木の効果 －聞いてみよう 行ってみよう－	154	585,864	500,000
28	高知市	(社)生態系トラスト協会	ヤイロチョウの森の学習	359	428,000	428,000
29	土佐町	NPO法人 土佐さめうら観光協会	消えゆく里山れいほく再生事業	106	186,000	186,000
30	須崎市	NPO法人 四国自然史科学研究センター	特別展「豊かな森の住人たち」	200	461,880	461,000
31	津野町	津野町森林シンポジウム 実行委員会	津野町森林シンポジウム	456	1,005,379	500,000
32	四万十町	R I V E R	四万十川新聞バッグ 日本シリーズ&RIVER全国交流会	680	808,645	500,000
33	四万十市	(社)西土佐環境・文化センター 四万十楽舎	森・川・海・人 つながり再発見！	68	724,203	672,000
合計				3965	10,645,523	8,032,000

（２）山の一日常先生派遣事業

6地域で公募したところ、全地域から応募があり、8団体（中央東、須崎で2団体）がそれぞれが特色のある事業を学校や学童保育等を対象に実施した。実施場所は各学校、施設、フィールドを使った。内容としては森林学習や実験、木工などのクラフト、野外に出掛けて行う間伐その他の体験学習などがあつた。



平成 22 年度山の一 日先生派遣事業実績一覧表

(単位：円)

事業区分	地域区分	実施団体名	回数	参加者数	実 績	
					事業費	補助金額
山の一 日 先生派遣 事業	安 芸	松本 孝	4	145	250,000	250,000
	中央東	(社)高知県山林協会	40	2,285	985,537	985,000
	中央東	情報交流館ネットワーク	31	1,252	1,000,649	869,000
	中央西	(社)高知県山林協会	6	101	133,328	133,000
	嶺 北	井上 将太	3	89	186,200	186,000
	須 崎	津野町森の拠点づくり運営委員会	6	109	272,456	272,000
	須 崎	矢島 博	-	-	55,905	55,000
	幡 多	(社)西土佐環境・文化センター 四万十楽舎	11	199	366,730	366,000
合 計			101	4,180	3,250,805	3,116,000

8 受託事業（公益目的事業 8）

行政や民間等と協働して行う森林の整備や緑化の推進に関わる事業。

（1）ウェディングフォレスト運営事業

今年で 11 回目を迎える三翠園からの受託事業。平成 22 年 11 月 3 日に地元との交流を図りながら 72 組分の結婚記念植樹を行った。植樹地の地ごしらえや当日の開催指導、前年度植栽の下刈り等は地元「吉原山吹会」に協力いただきながら実施した。なお、これまで 8 回にわたり記念植樹を行った「いの町ほどのふれあいの森」は、2 回の下刈りと補植を行った。

（2）ふるさと雇用再生森の窓口運営事業

地方の雇用を創出するために、国において平成 20 年度補正予算として創設されたふるさと雇用再生事業について、高知県の委託事業として、平成 21 年度から 3 ヶ年間「森の窓口」運営事業を実施中。

内容は、都市住民や修学旅行生及び一般県民を対象顧客として、（社）国土緑化推進機構が認定した県内の「森の名手・名人」や高知県木の文化賞受賞者の「森の達人」などが案内人となり、森を活用したエコ体験・自然体験活動の商品化を推進し、継続して誘客を行うもので、平成 21 年 9 月から森の文化・自然体験メニューの窓口機能としてホームページ「こうち森のささやき」を開設して管理運営を始めている。

22 年度末までに 34 件の案内人や体験メニュー、施設を掲載した。（当初設定の 3 年の目標は 25 件）今後も件数を順次増やしながら、内容を充実させていく。

第3 その他の事業（法人会計）

当会の運営事業として次の取り組みを行った。

1 会議の実施

平成22年度に開催された会議の概要は次のとおりである。

総会及び理事会並びに運営協議会の実施状況

	月日・場所	出席者	審議事項及び議決事項
理事会	H22/5/10 10:00-11:30 四国森林管理局	理事 全14名 出席 10名 監事出席 2名	1. 平成22年度定時総会の招集について 2. 平成21年度事業報告及び収支決算について 3. 定款の変更について 4. 役員の変更について 5. 常勤の理事について 6. 公益社団法人高知県森と緑の会理事報酬に関する規定の改正について 7. 公益社団法人高知県森と緑の就業規則の改正について
定時総会	H22/5/27 13:30-15:10 高知会館	会員 全76名 出席 4名 代理 13名 書面評決58名 欠席 1名 出席役員理事6名 監事1名 オブザーバー5名	1. 平成21年度事業報告及び収支決算について 2. 定款の変更について 3. 役員の承認について 4. 報酬等を支給する役員について 5. 役員報酬等の総額について その他 1. 平成22年度事業計画及び収支予算について 2. 地区森と緑の会について
理事会	H22/5/27 15:20-15:40 高知会館	理事 全11名 出席 8名 監事出席 1名	1. 専務理事の選定について
運営協議会	H22/6/25 10:00-12:00 四国森林管理局	委員 全14名 出席 8名 委任状 5名 出席理事 1名 (理事長)	1. 平成21年度緑の募金に関する結果について 2. 平成22年度支部実施事業推進費について 3. その他 (1)平成22年春期緑の募金の結果について
理事会	H22/9/16 13:30~15:15 四国森林管理局	理事 全11名 出席 10名 監事出席 1名	1. 公益社団法人高知県森と緑の会財務規程の改正について

運営協議会	H23/2/7 10:00-12:20 四国森林管理局	委員 全12名 出席 9名 委任状 1名 出席理事 1名 (理事長)	1. 会長の選出について 2. 平成22年緑の募金実績報告 3. 平成23年緑の募金目標額について 4. 平成23年緑の募金による寄附金の使途の計画について 5. その他 (1) 平成23年春期の取り組みについて
理事会	H23/2/23 10:00~11:30 四国森林管理局	理事 全11名 出席 8名 監事出席 1名	1. 平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2. 役員報酬等の総額について

備考:審議事項及び議決事項欄について、1.-第1号議案、2.-第2号議案、3.-第3号議案、の略

2 支部活動費

市町村支部の必要経費。

香美市支部へ事業資料・支部総会資料・募金チラシ作成・送付等の活動費として5万円支出した。

3 緑の募金推進体制整備

(1) 市町村支部担当者会

春期と秋期に各林業事務所単位での市町村担当者会で、「緑の募金」の協力依頼や活用方法並びに高知県からの助成事業「こうち山の日推進事業」、「山の一日先生派遣事業」や「ふるさと雇用再生森の窓口運営事業」等を説明した。

地区	開催日	場所
中央西地区	5月11日(火)	中央西合同庁舎1階
幡多地区	5月12日(水)	幡多合同庁舎3階大会議室
中央東地区	5月12日(水)	香美合同庁舎1階
嶺北地区	5月13日(木)	嶺北農業センター
須崎地区	5月13日(木)	須崎合同庁舎5階
安芸地区	5月13日(木)	高知東部森林組合安芸支所2階
幡多地区	9月28日(火)	幡多総合庁舎
中央東地区	9月30日(木)	香美農林合同庁舎
嶺北地区	9月30日(木)	土佐町農村環境改善センター
須崎地区	10月4日(月)	須崎地区森林組合
中央西地区	10月4日(月)	すこやかセンター伊野
安芸地区	10月5日(火)	田野町総合文化施設ふれあいセンター

(2) 春期と秋期の各募金期間中に全市町村を訪問し、協力要請を行った。

(3) 量販店での展示や量販店で実施される環境保全活動のキャンペーンに参加して普及啓発活動を行った。

4 その他の事業

(1) (社) 国土緑化推進機構総会への出席(東京：8月)

(2) 全国緑化推進委員会連絡協議会関係会議への出席(東京)

① 全国緑化推進委員会連絡協議会総会(8月)

② 全国緑化推進委員会連絡協議会全体会及びブロック別会議(12月)

(3) 緑の少年団連盟総会への出席(東京：8月)

(4) 第59回中国・四国地区緑化推進委員会連絡協議会総会への出席(香川：11月)

(5) 正会員・賛助会員の状況

厳しい経済状況の中、正会員は増減なしで推移したが、賛助会員については、若干の減少となった。

(平成23年3月31日現在の会員数)

正会員数76 (平成22年3月31日時点から増減なし)

賛助会員93 (64団体29個人)

(平成22年3月31日時点から 団体7減、個人2増)

事業報告の附属明細書（役員名簿）

平成23年3月31日現在

（ ）は前職

区 分	氏 名	兼務先所属名	兼務の内容
理 事 長	川合 通子	特定非営利活動法人我が家を見直す会	代表理事
副理事長	熊瀬 幸助	社団法人高知県山林協会	常務理事
副理事長	武市 瑞穂	社団法人高知県木材協会	専務理事
専務理事	三好 日出雄	公益社団法人高知県森と緑の会	事務局長
理 事	島内 馨輔	社団法人高知林業土木協会	専務理事
理 事	小松 律男	物部森林組合	代表理事 組 合 長
理 事	恒石 好信	高知県町村会	常務理事
理 事	西澤 窈子	高知桜ライオンズクラブ	会 員
理 事	市栄 智明	高知大学農学部	准教授
理 事	小松 雄三	農業(公益社団法人高知県森と緑の会)	(専務理事)
理 事	鶴岡 義人	高知県林業振興・環境部林業環境政策課	課 長
監 事	廣光 良昭	廣光良昭税理士事務所	所 長
監 事	山崎 行雄	高知県森林組合連合会	参 事